

「復興の味」競い合う

高田のゆめまんが2位

復興グルメ F-1大会 海鮮ゆめヤキソバは企業賞

陸前高田

陸前高田市高田町の高田小学校校庭で13日、「第7回復興グルメF-1大会」(同大会実行委、AMD A復興グルメF-1運営事務局主催)が開かれた。岩手、宮城、福島の前被災3県沿岸にある16の商店街が参加し、ご当地食材で作る料理を競い合った。当日は2000人以上が会場に足を運び、各地の「復興の味」を堪能。投票の結果、陸前高田市の高田大隅つどいの丘商店街の「高田のゆめまん」が第2位となった。

同大会は、被災地の知恵を共有することで、4カ月に一度、現状を発信することも、新たな復興への協力体制を形成しようとの目的で、開催場所を変えて継続に、被災地間が情報や制を形成しようとの目として実施されている。



第2位となった高田のゆめまん

今回気仙地区からは

陸前高田市の「高田大隅つどいの丘商店街」、大船渡市の「おおふなと夢商店街」が参加。このほか、大槌町、宮城県気仙沼市、南三陸町、七ヶ浜町、石巻市、多賀城市、福島県南相馬市から計14商店街が出店した。

当日はチケット販売開始前から長蛇の列ができあがった。来場者は1枚300円の手ケットを購入して食べ比べ、お気に入りの料理に投票。

この日は、各地のゆるキャラも大集合。陸前高田商工会女性部による幸福音頭、ゆめちゃん体操、地元アーテ



海鮮ゆめヤキソバは企業賞を獲得した

イストや高田第一中学校吹奏楽部によるステージも催され、大きなにぎわいをみせた。

気仙沼市から訪れた菅野とよこさん(60)は「あんかけやきそばを食べましたが、おいしかった。いろいろなイベントも楽しめました」と話していた。

2000を超える投票の結果、気仙勢は、おおふなと夢商店街の「海鮮ゆめヤキソバ」がみちのくコココーラ

ポトリング賞(企業賞)を獲得。高田大隅つどいの丘商店街の「高田のゆめまん」は第2位となり、それぞれ健闘。グランプリは南町紫市場の「ごろごるイチゴのかき氷」となった。

気仙勢の優勝は惜しくも成らなかったが、高田大隅つどいの丘商店街のカフェードバー「わいわい」の柴田単人チーフは「この悔しさは次にぶつけた

い。一呼吸おいたら、商店街の人たちと協議を

重ねて、次こそは優勝したいと話していた。